



令和5年度全国連携展示(被災地への特別区の対応)
令和5年度は「被災地支援」を年間テーマとして展示

被災地支援を通じた全国連携

～復興に向けて共に歩む～

展示期間: 令和5年7月15日(土)～9月6日(水)



全国連携で広がる支援の輪

～文化・歴史の絆が繋ぐ熊本の災害復興～

展示期間: 令和6年1月10日(水)～2月27日(火)



令和5年は、大正12(1923)年に発生し、近代日本の首都圏に未曾有の被害をもたらした関東大震災から100年の節目にあたります。そこで、「災害対策」をテーマとして展示を開催しました。

第1回の展示では、特別区が被災地支援を行った災害について、被害の概要や当時の支援状況などについて写真や資料で振り返りました。

第2回の展示では、新宿区・文京区と熊本県・熊本市の4者で締結された「文化と歴史を縁とする包括連携に関する覚書」に着目し、迅速な支援を行うに至った経緯などをパネルで展示しました。また、熊本県のご協力により、新宿区・文京区への支援のお礼である「竹あかり」を移設し、展示初日には、竹あかりの点灯セレモニーを行いました。



【第1回】



【第2回】

この展示のアーカイブはこちらでご覧いただけます